

千林大宮駅

# Osaka Metro まちさんぽ

## 谷町線 千林大宮駅

### 京街道・野崎街道の交差点は主婦の商店街

60分  
コース

千林商店街の裏道には白壁の土蔵が残る

ここは京へ往来する街道筋として、また、野崎観音参詣の陸の道として繁栄しました。帰りには鬼門守護の大宮神社に立ち寄ります。



「いち、じゅう、ひゃく、せん 千林」と、デューク・エイセスが歌うテーマソングが流れる千林商店街は「大阪のおばちゃん」を代表する地元密着の商店街。かつてダイエーやニチイと安値を激しく競い合っただ阪庶民の評判になりました。江戸時代は豊かな農村集落でした。

スタート駅

約 60 分

ゴール駅

谷町線千林大宮駅①号出口

谷町線千林大宮駅

1 京街道道標



京街道は豊臣秀吉が文禄年間(1592~96)に造らせた街道です。大坂と伏見を最短距離で結んでいます。起点は大坂城京橋口。道標には京橋口からの距離が刻まれています。北に向かうと守口宿、枚方宿に続きます。



2 千林商店街

千林商店街は明治の末に野崎街道沿いに開けた商店街で、両側には200店を超える商店が並んでいます。隣接して連なる9つの商店街を合わせると長さでは大阪で最大級の規模になるといわれています。戦災を免れたために戦前のままの長屋形式の商店が並んでいます。ここは江戸時代には大坂から京街道を経て野崎観音(慈眼寺)へ参詣する道で、両街道を行き交う人々で賑わいました。

3 朝日地蔵



鼻がなくなっているの、別名「鼻欠け地蔵」といわれています。このあたりはちょうど水路の曲がり角にあたり、お地蔵さんの鼻に襦を当てて舟の方向を変えていたので鼻が欠けてしまったという説や、いたずらでだれかが襦で叩いたという説など、諸説あります。歯痛に御利益があり、お酒が好きなお地蔵さんなので、願いが叶ったらお礼にお酒をかけるそうです。

4 旧千林集落

浄光寺付近には古い屋敷や蔵がたくさん残っており、落ち着いた風情をみせています。昭和30年(1955)ごろまで井路川と呼ばれる水路が縦横に走り、小船が作物や肥料、人々を運んでいました。家の基礎を高くしたり石垣を組んだりして住居や蔵を建てているのは、家の前に水路が流れていた名残です。また、水害対策のために造られた2階蔵も残っています。



5 ダイエー 1号店跡

日本で最初の本格的スーパーマーケット「ダイエー」は、昭和32年(1957)に「ダイエー薬局・主婦の店」としてここに1号店を開店しました(現在はドラッグストア)。5年後には年商100億円を突破して日本一の巨大スーパーになりました。

6 野崎ガード

野崎街道にある京阪電車の高架は「野崎ガード」と呼ばれています。大坂市中から野崎参りには、鯉江川、寝屋川を屋形船で往く水路とその土手道がありました。この千林集落から東へ歩く陸路も賑わいました。現在、この道は大坂市と守口市の境界にあたります。

7 大宮神社



源義経が平家追討の途上、この地に夜営したところ、宇佐八幡の夢をみて目覚めると梅の木に鏡がかかっていた。その鏡を奉じて平家を討ち、ここに社殿を建てたといわれています。秀吉も徳川幕府も大坂城の鬼門守護神として崇め、城代は交代の時に必ず参拝しました。1月の「大宮えびす祭」はとでも賑わいます。

文中の「おおさか」表記には、一般呼称や明治以降については「大阪」、江戸時代以前については「大坂」を使っています。なお、掲載している情報は2019年12月時点のものです。内容は変更されている場合がありますのでご了承ください。

駅スタンプ押印欄

発行：Osaka Metro

協力：一般社団法人大阪あそ歩委員会 (お問い合わせ先)大阪あそ歩 info@osaka-asobo.info

このコースや他のコースの(ガイド付きまち歩き)については、下記の「大阪あそ歩」のホームページをご覧ください。

<http://www.osaka-asobo.jp> または  で検索

ご注意

※まち歩きには歩きやすい服装で、足下や車などの往来に十分注意し、事故のないように各自で責任をもって行動してください。

※プライバシーにかかわる場所での写真撮影や大声での談笑はご遠慮ください。

ご案内

※駅スタンプは駅長室前に設置しています。参加記念にぜひ押印してください。